

みなとで活躍する若手職員と運輸局職員との懇談会

目的

国土交通省港湾局が策定・発表した「港湾労働者不足対策アクションプラン」のひとつである「港の仕事を知ってもらう」に係る取り組みとして、就職先としての港湾の認知度向上を目的に開催。

日時・場所

日時：令和6年2月22日（木）14:00～15:30

場所：千葉港港運会館 1階会議室

参加者

＜千葉港で活躍する若手職員の皆様＞

※50音順

- 山九株式会社 千葉支店港運グループコンテナ係 榎翼様
- 山九株式会社 千葉支店物流第二グループ 瀧脇幸穂様
- 山九株式会社 千葉支店物流第二グループ NGUYEN THI HAI ANH様
- 神鋼物流株式会社 渡邊晃司様
- 株式会社ダイトコーポレーション JFE港運部船舶課 中島風月様
- 日本通運株式会社 千葉国際物流センターターミナルグループ 下田翼様
- 富士港運株式会社 京葉事業部千葉中央港営業所 矢田悠馬様
- 国土交通省 関東運輸局 海事振興部 港運課 森田理紗子

＜運輸局職員＞

主なご意見等

＜港湾の職場に就職したきっかけ、理由＞

- 日本の貿易の9割以上が海上輸送であり、その最前線で働けるところに魅力を感じた。
- 現場見学に誘われ、興味が無かったが、クレーンを操作している姿を見て、スケールの大きさに心に響いた、格好いいと思いついて就職を決めた。
- 就職の際に興味を持ち調べたところ、とてもやりがいのある仕事、人々の生活を身近で支えている仕事内容に確信したのがきっかけ。
- 大学で海外に進出している日系企業を研究し諸国間のお金・物・情報の流れに興味を持ち物流系の仕事に関心を持ったのがきっかけ、多様な顧客と関わることができ自分の強みの言語力が生かせると思い選んだ。

＜港湾関連の資格について＞

- 玉掛の資格、フォークリフトの資格を取得している、今の部署では資格の作業はおこなっていないが、作業員の方の安全管理をしている面でいきている。
- 会社の制度で就職後に資格取得補助などあり必要な資格が取得できる。
- 資格取得支援で全額会社の負担で資格の取得ができる。

＜港湾の仕事の魅力ややりがい、就職して良かったこと＞

- 港湾は「物流の玄関口」であるため、日本の物流業界を下支えしている誇りをもてる。
- 取り扱う重機や貨物が数十メートル、数十トンとスケールが大きい、危険も伴い緊張感がある仕事であるがワクワクしながら仕事をしている。
- 荷役中は予期してないトラブルも発生するが、トラブルがあっても自分の指示で「無事故・無災害」で作業が完遂したときの達成感は大い。
- 仕事の内容や人との関わりの幅が広いところ、オフィスでパソコンを叩くだけでは無く、現場に足を運んで監督者等とコミュニケーションを取り調整することなど、充実した日々を送れている。
- 港湾の仕事は、人々の生活を最前線で支えていると考えている、毎日その仕事に携われていることにやりがいを感じている。
- 大きな重機や壮大な海を目の前にして作業することは環境的にも素晴らしいと感じている。
- 荷役は一人で出来ない、チームプレー、みんなで作業を達成できたときは、何ものにも代えられない達成感を感じている。
- 港湾の仕事は、大きい重機を扱ったり船上での作業など、一般的には珍しい体験が出来ると思う。
- 多様な顧客と関わること、社外だけでなく、社内でも通関業務の方、現場担当者、各倉庫担当者の方たちとのやりとりが頻繁で毎日楽しいことを発見、経験できてとてもやりがいを感じる。

＜転勤事情＞

- 国内、海外の現地法人もあるので、全国・世界どこでも異動する可能性がある、もちろん本人の希望も聞いて貰えるが異動できるかは分からない。

＜苦労したこと、仕事をする際に気をつけていること＞

- 作業員の方々は自分より年齢も上、経験も豊富な方たちと立場上指示や説明をする際にコミュニケーションを取るのに苦労をした。
- 天候による影響が多い作業現場なので苦労をする、雪が降り地面が凍った時、翌朝までに船を出航させなければならなかったのでハラハラしたことがあった。
- 大きい重機や重量のある鋼材を扱うため、1つのミスで命に関わることもあるので注意、観察して危ないところがあったら現業員の方に注意などして気をつけている。



前列左より森田、榎さん、瀧脇さん、アンさん
後列左より矢田さん、下田さん、中島さん、渡邊さん



みなとで活躍する若手職員と運輸局職員との懇談会

主なご意見等

<働きやすく・働きがいのある職場（福利厚生）>

- 男性は寮があるが、女性はまだ寮が無いので民間のアパートなどを借り上げて住めるようになっている。
- 民間のアパートなどを借りた場合は、家賃の何%の家賃補助があったり、自宅を購入した人には住宅補助がある。
- 旅費や医療費などで申請できる補助金制度がある。勤続20年、30年になると補助金の金額も上がる制度がある。
- モチベーションアップ、キャリアアップに繋がる様々な研修が充実している。（新人研修、中堅研修、係長研修、監督者研修など）
- 月に1度年休を取得することになっているし、夏休みにも連休が取得しやすい環境になっている、勤続10年、20年と年数により旅行券など支給される。
- デイズノーランドが安くなる。

<休日、年休など>

- 有休年休とは別に夏期休暇、誕生日休暇、結婚休暇などの特別な休暇制度がある。船の動静や仕事の影響にもよるが基本的には希望した休みは取れている。
- イメージしているより休みは取れている。
- 有休は比較的に取りやすいが、土日に船が入ってくれば予定を組んでいてもキャンセルすることもある。
- 基本的には土日休みですが、商品がどうしても土日に入庫する場合など調整し出勤をする、土日に出勤した場合は翌週に振替休日を貰っているし有給休暇も取得しやすい。
- 基本2人以上の体制で業務をおこなうが、少人数で業務を回しており、担当が一人しかいない部署もある、体制的に良くないと思う、そのことで予定を入れていた時に本船が入り予定をキャンセルする事も、しかし全く休みが取れないわけでは無いので、趣味などプライベートで使う時間はあると思う。
- 本船優先で天候にも左右されるが、GWや年末年始など相手方の会社さんも理解してもらっておりGWや年末年始に作業がわからないよう配慮して貰い連休を取れるようになっている。

<就職を控えている人達へのメッセージ>

（山九 榎さん）

○港湾を見たことが無い人は港湾で働く人達は「怖い人、厳しい人が沢山いる」「体力仕事で大変そう」などのイメージを持たれている人が多いと思いますが、確かに厳しい人は沢山いますが一緒に仕事をする中で皆さん仲間思いで人情に厚い人達です。体力仕事も仲間で協力しておこなえば大きな達成感が得られる。日々おこなう業務が物流・人々の生活を支えているので大きなやりがいを感じることが出来る職場なので是非港湾にチャレンジして欲しい。



（山九 瀧脇さん）

○港湾運送事業と一概に言っても、コンテナとか港湾倉庫で働いたり、通関業であったり様々な職種の方々が活躍されている、広い視野を持って就職活動をすることで、より一層港湾の魅力が伝わるかと思いますが、興味を持ったものを中心に新たな出会いを探すつもりで行動してください。



<就職を控えている人達へのメッセージ>

（山九 アンさん）

○ミナトの仕事は幅広い業務があって、様々な仕事を挑戦、経験したい方にとっては、やりがいのある仕事だと思います。多くの方々とチームになって協力し合いながら一つの仕事をやり遂げる時の達成感を感じて欲しい。



（神鋼物流 渡邊さん）

○大きなクレーンや重機など非日常的、普段は目にかかれぬ職場環境、やりきったときの達成感が得られる仕事だと思います。



（ダイトコーポレーション 中島さん）

○身近でとてもやりがいを感じる仕事だと思う、資格・休暇制度も充実している会社が増えていくと思う、皆さんがイメージしている良くないイメージより働きやすい環境になっているので是非チャレンジして欲しい。



（日通 下田さん）

○入社前は、体育会系、海沿いで働いているイメージが強かったけど、実際に働いてみていい人も多く、しっかりコミュニケーションをとれば優しく教えてくれる人達、仕事としてもとてもダイナミックな仕事で達成感がある仕事内容だと思いますので興味を持ってくれるとうれしいです。



（富士港運 矢田さん）

○港湾での仕事は重機や重量物と大きな物を扱うので危険な作業が多く、肉体労働になるので辛いことも多いですが、私の会社では一人でおこなう作業はほとんど無く、周りの人とチームで互いに助け合っておこなう仕事で、とてもやりがいがある仕事が出来ます、通常では経験できない船上での作業や重機での作業などダイナミックな仕事があるので興味がある方にはとても良い仕事になると思います。



<これから「みなとのしごと」をアピールしていくには>

- 危険な作業があるので難しいとは思いますが、現場（職場見学）を実施するのが良い。
- 従業員の家族を呼んで重機など触れる機会を作ったときに参加した皆さんの目が輝いていたので、見学会をおこなうといい。
- テレビを見ていたときに、工場内で働く人向けのCMがあり印象に残った、港湾業界の紹介・求人CMを作成するのも面白いと思います。

運輸局のコメント

今回の懇談会では参加していただいた若手職員の方に沢山のご意見をうかがえました。懇談会で頂いたご意見は、学校訪問など港湾運送事業の認知度向上のために役立てていきます。

【問い合わせ先】関東運輸局 海事振興部 港運課 渋谷、竹田

電話：045-211-7215 / FAX：045-201-8788